

発行所 **こだいらの未来を考える会**
代表 **岩本 誠** 〒187-0042
小平市仲町210-2-203
小平市議会議員
https://kodairaiwamoto.com
kodairaiwamoto@gmail.com
080-1269-2770



こだいら未来新聞

2025年(令和七年)
号外春号
立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

曙パン跡地天神町にデータセンター構想

令和6年9月18日天神地域センターにて仮称小平市天神町ビル新築工事について近隣住民向けの説明会が開催された。当日の会場は満席で一部入室できないほど関心が集まっていた



データセンター事業構想の概要

- 建設敷地面積 概ね 21,000m²
- 鉄骨構造の建物 延べ床面積41,000m²
- 最高高さ 25m
- 工事期間 令和7年9月～10年11月の予定
- 住所 小平市天神町一丁目59番1

曙パン跡地の用途地は準工業地域と指定されている。準工業地域とは住宅や商業施設、中小の工場などが混在する地域で、住宅を考慮した制限や規制が設けられた地域である。この地は、建蔽率60%、高さ25mと規制されて

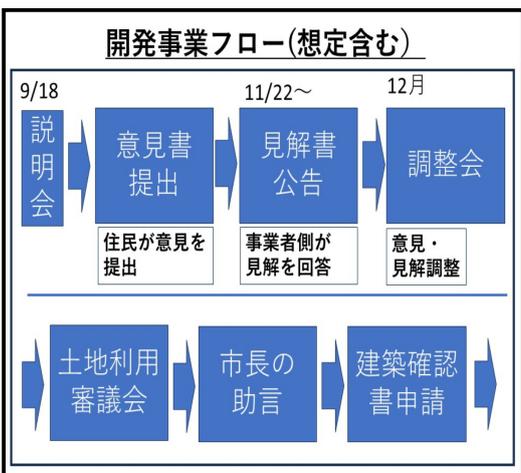
いる。本構想の総合企画を担当する株式会社トワ綜合システムの説明によると、小平の地盤の良さ、電源供給に問題がないことからこの地が選定されたとのこと。工期完了は西部分

分が10年11月予定とのことだ。工事期間中はトラック走行、基礎工事時の振動等の問題、運用時には大量電力消費やサーバ冷却熱放出方法、非常用エンジン騒音問題があげられる。高さ25mについても近隣在住の方の日照権や

景観についても配慮する必要がある。説明では、安全配慮面で事業者から北側、東側、南側を2mセツトバックして歩道を設置する内容も提案されている。説明会の後に住民側から出された意見書は18件。それぞれに事業者から見解書が出され引き続きやり取りが続いている。

データセンター評価について

項目	一次答弁	私の見解
1 環境評価	一定規模に達しないので評価手続きはない	騒音、振動、廃熱、ゼロカーボンシティ小平市全体計画への影響
2 経済評価	固定資産税収入増 都市計画税収入増 法人市民税収入増	税金大幅増 雇用の大幅増、近隣活性化の見込みは薄い
3 インフラ面の影響	市として考慮するものはない	大量の電力を要するので別系統であっても慎重な判断が必要
4 地域住民への影響	工事中・・・工事車両の通行による交通安全、振動騒音 運用時・・・機器から発生する騒音	運用時・・・冷却装置等の廃熱、騒音、振動は注意が必要



編集者プロフィール
・市議会議員 岩本誠
・1963年元旦伊丹市生まれ
・高校時代ラグーマン
・ふるさと大阪府吹田市と滋賀県甲賀市
・東日本電信電話㈱OB

コンピューターやネットワーク機器、ストレージ機器(記憶装置)等のIT機器を保管、運用するための施設のこと。



説明しよう

データセンターとしては全国的に大規模ではないが、工事着工予定が近々で、令和7年9月とされており迅速な検討が必要である。今後、事業者・市には地域住民の意見に寄り添って対応すること、そして、市には特に学識経験者の意見、環境面からの検証をしつかり進めることを求め、継続注視していきたい。★データセンターとは

認知症ケア体制の現状と今後

2040年には65歳以上の高齢者のうち、およそ3人に1人は認知症か、その前段階の軽度認知障害(MCI)になる。こうした推計を厚生労働省が本年5月8日に公表した。高齢になるほど有病率(病気がかかっている

人の割合)は上がるため、将来的には認知症などの人はさらに多くなる可能性がある。また認知症は誰もがなりうるものと位置付けられる。小平市では地域の高齢者の見守りを推進しているが、その具体的な取組と課題につ

いて、認知症に焦点をあて質問した。小平市の認知症高齢者は、令和5年で5千34人で、令和22年にはさらに2千人増えて、1.4倍以上になると推計されている。

こんな状況の中、認知症の方が安心して住める小平市にある認知症高齢者ホームの状況を確認した。結果は表のとおり、11施設で定員は百89人。入居条件は小平市に住居票がある65歳以上で介護度は要支援2以上、医師による認知症の診断を受け、共同生活をおくることに支障がない方とされている。介護保険サービス自己負担額以外に生じる家賃、食事等の費用の合計は、およそ12万3千円、15万7千円。市内全体では11人空きがあるが待ち人数は6人という実態。定員上は余裕があるが希望するホームには待ちがあるということがある。

グループホームの存在や役割を知らないからかもしれない。また費用が高いことや施設が自宅から離れていることや、介護は「家族がやるべきもの」という固定観念も入居希望を妨げているのではないだろうか。いまから体制を整えることで家族の将来の介護離職を避けることもできるだろう。ホームの建設には多額の費用がかかるが、真の需給バランスと地域バランスも考えて計画できるよう提言していきたい。

同時にマスコミで報道されているが①生活の改善②運動③脳トレ④生活習慣管理(睡眠)、この4つの組み合わせで認知症の予防改善に有効とされている。

症状が現れる前からみんなで認知症を正しく理解し、困った時に抱え込まずにすぐに地域包括支援センターに相談してほしい。介護する人、される人すべての人が健康な生活をおくれるような社会を目指してほしい。

(記事中数値は11月末時点)

認知症高齢者グループホーム一覧 (小平市)

グループホーム名称	住所	運営法人	連絡先	開設年月日	居室数
1 グループホーム宝寿	大沼町3-13-19	社会福祉法人梨世会	0423435270	2006/4/1	18
2 グループホームおがわ	小川町1-113-8	社会福祉法人マザアス	0423490160	2006/7/1	18
3 グループホームこもれび家族・小平	小川西町3-29-1	(株)佐藤総研	0423483277	2008/5/1	18
4 愛の家グループホーム小平仲町	仲町327-1	メディカルケアサービス(株)	0423491580	2009/4/1	18
5 ニチケアセンター鹿の台	小川町1-915-2	(株)ニチ学館	0423491155	2011/9/1	18
6 高齢者グループホーム礎成苑はなごがねい	花小金井6-20-1	社会福祉法人平心会	0424976310	2012/5/3	18
7 愛の家グループホーム小平上水南	上水南町2-3-20	メディカルケアサービス(株)	0423205188	2012/9/1	18
8 グループホーム花鳥風月	鈴木町2-231-1	社会福祉法人平心会	0424505015	2017/5/1	18
9 グループホームかしの樹小川	小川町1-1063	一般社団法人つなぎ	0423480071	2018/12/1	9
10 プラチナホーム 小平	小川町2-2025	(株)ハートフルケア	0423135091	2020/11/1	18
11 花物語こだいら	津田町3-4-22	(株)日本アメニティライフ協会	0423488787	2024/2/1	18

12月期市議会定例会から

編集後記

お気に入り写真から

- 第87号 災害用トイレトラックの買入れ
一般社団法人助け合いジャパンが推進する災害発生時にトイレトラックを相互に派遣し合うネットワークに参加することに、2654万円を契約する。車輦単体では600万ほどで、残りは改造代金とのこと。一回で1300回~1500回のトイレ使用が可能。クラウドファンディングも併せて今後検討。平時、例えば市民祭り、市民マラソンでも使用を考慮する。
- 第94号 小平市南西部地域の市立公園・体育施設・ふれあい下水道館の指定管理
①南西部地域の市立公園・体育施設・ふれあい下水道館の指定管理
②鷹の台公園に公募設置管理制度による整備
③中央公園グラウンドの公募設置管理制度による改修の3つを一体的に評価するもので、市立公園には94公園が含まれる。指定期間は来年度から19年3月31日まで12年間。代表事業者は(株)日比谷アメニスで、全10事業者で構成されるこだいらパークコネクトグループに決定。

- 第84号 小平市小川駅西口複合施設条例
小川駅西口再開発ビルに複数の施設(小川西町公民館、小川西町図書館・男女共同参画センター・市民活動支援センター、キッズスペース、にぎわい広場も含まれる)が移転設置されるにあたり専用の条例が整備された。開館時間は9時から22時まで、休館日は毎月第3木曜日。図書館では、仲町図書館で導入済みの自動貸出機も導入し、夜間の対応も含め省力化を図る。蔵書数は、現状西町図書館は12万冊あるが新図書館は7万冊と減少する。場所がら、東村山市高校生も利用できるような料金設定も考えている。
- 第85号 小平市高校生等の医療費の助成
高校生年代の医療費の助成にかかわる所得制限を撤廃するもの。施行期日は4月1日から予定している。
東京都は10月1日から予定だが、新高校1年生を考慮し、小平市は独自予算で前倒しで導入する。

「老いるが勝ち」和田秀樹著の内容と感想をまとめてみたい。人は齢をとればとるほど幸せになるようできている。そして、老いてますます幸せになるヒントがいくつも著書に示されていた。人が幸せを感じるポイントは、レファレンスポイント(参照点)によりきまる。そのポイントは①周りに比較してきまるもの②過去の自分に比べてきまるものがあるという。

また、長生きしたければ医者にきくのではなく、長生きしている人にきけ、との記述もあり、さっそく私も実践してみた。

11月末とある懇話会に出席した折、卒寿を迎えた某先輩に長生きの秘訣を尋ねた。すると3つのヒントをすぐにいただいた。①好奇心をもつこと②オシャレしていること③異性と話すことだと。先輩にきいていいものは取り入れ、自分自身でも実践してみた。



私が撮りためた写真を紹介します。地域のサークルこだフォト部の月例会に参加して、スキルアップを図っています。興味ありましたら、お立ち寄りください。毎月第三(夜七時)中央公民館にて。